

『試験放流プロジェクト会議』を開催します

浅瀬石川ダムでは、昭和63年の試験湛水以降使用していない“**非常用洪水吐**”からの試験放流 実施にあたりプロジェクト会議を開催致します。

ダムには、通常使用する放流設備（ゲート）として、常用洪水吐と、**異常な洪水の場合に使用する“非常用洪水吐”**と呼ばれるゲートがあります。

浅瀬石川ダムでは、管理開始から28年目を迎え、幸いこれまで非常用洪水吐から放流しなければならない、異常な洪水は発生しておりません。

しかし、昨年の関東東北豪雨に代表される、異常な豪雨による洪水など、近年多発する豪雨に備えるため、試験的に放流を行う事を計画しております。

また、平常時に“**非常用洪水吐**”からの放流を見ることが出来る貴重な機会であることから、観光面での連携の可能性が考えられることから、関係機関の方々にもご出席頂き、意見交換を行いたいと思います。

- ◆日時 平成28年3月25日(金) 15時00分～
- ◆場所 浅瀬石川ダム管理所 会議室

本プロジェクト会議は、報道機関へ公開で行います。

また、当日取材にいらっしゃる報道機関の方々のご意見もお聞かせ頂ければと思っております。

<<※発表記者会等 弘前記者会、黒石記者クラブ、津軽新報社>

| 問い合わせ先 | | |
|----------------------------------|---------|-----------|
| 国土交通省 | 東北地方整備局 | 浅瀬石川ダム管理所 |
| 管理所長 | 髙橋 忠良 | |
| 管理係長 | 古川 政博 | |
| 電話：0172-54-8782 Fax：0172-54-8785 | | |

浅瀬石川ダム試験放流計画

プロジェクト会議

次 第 (案)

日時：平成28年3月25日 15時00分～16時00分

場所：浅瀬石川ダム管理所 会議室

1. 開 会

2. あいさつ 浅瀬石川ダム管理所長

3. 議 事

- ・浅瀬石川ダム試験放流計画概要

- ・連携について

4. その他

5. 閉 会

=====

浅瀬石川ダム試験放流プロジェクト検討委員会構成

国土交通省 浅瀬石川ダム管理所

黒石市

一般財団法人 黒石市観光開発公社

津軽伝承工芸館 (株式会社ツガルサイコー)

浅瀬石川ダム 「クレストゲート試験放流」

平成と共に管理を開始(平成元年～)した浅瀬石川ダム
28年目を迎えるが使用していないゲートがある。

非常用放流設備 (非常用ゲート) の
『クレストゲート』と呼ばれるゲート
試験湛水(S63)以降、使用していない。

ダムやゲートには、大きな水圧が作用する。
約30年経過し、正常に動作するのか確認する必要有り

近年多発する異常な洪水

『いざ』 と言うときに、『動かない』では済まされない。

試験をして確認を行う:水を放流して確認

「貴重な風景」であり、全国からの集客が期待できる！

➡ 観光放流

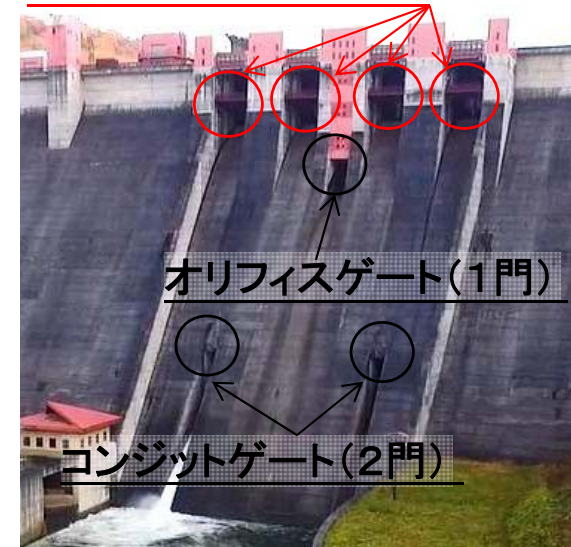
- ・他ダムでは、1,400人～1,900人/日の来場者
試験実施に合せたイベント
- ・黒石温泉郷内のホテル・旅館宿泊者限定のダム見学会の実施
- ・屋台・露店などの出店等
- ・16/1/7にダム愛好家向けのインターネットサイトに実施予告を投稿
- ・今後も順次情報公開予定。

4月下旬～5月上旬実施予定



昭和63年の試験湛水での放流

クレストゲート(4門)



オリフィスゲート(1門)

コンジットゲート(2門)

クレストゲート
ダムの Crest:頂上、最上に位置する放流設備